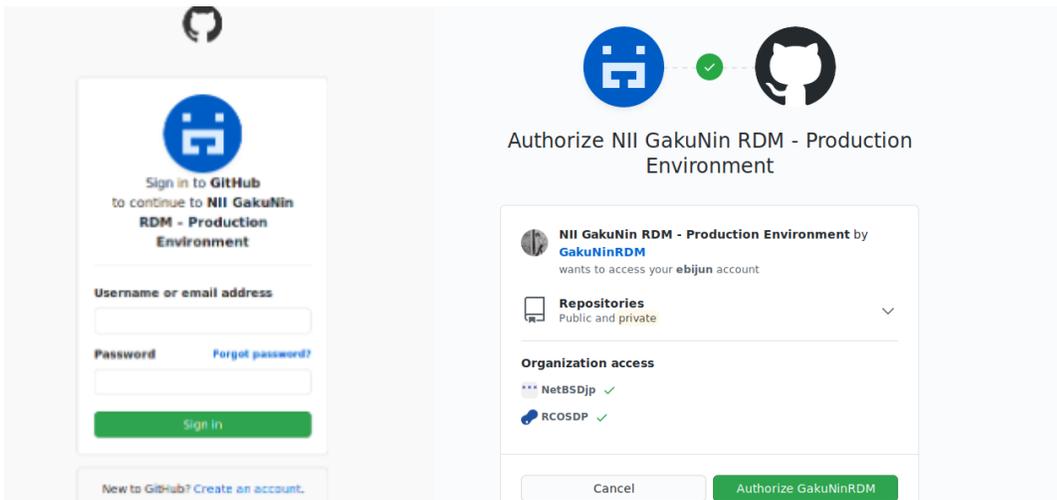
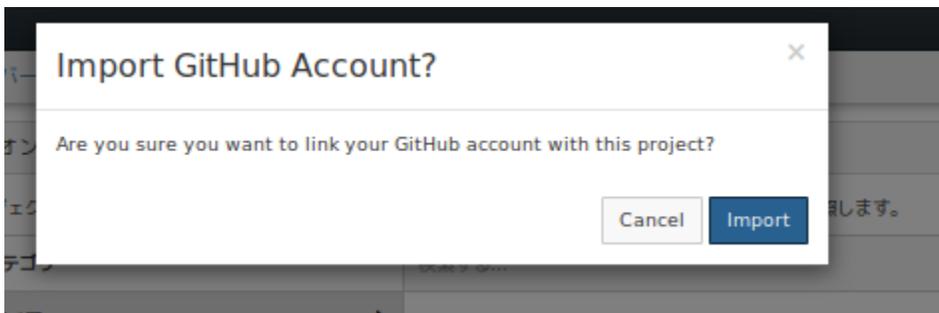




連携したいサービス名の横にある「アドオンを構成」をクリックすると、サービス連携の確認をするモーダルウィンドウ（子ウィンドウ）が表示されます。



「import」ボタンをクリックすると、連携した外部ストレージのフォルダーツリーが表示されます。



連携はフォルダーごとに可能です。連携させるフォルダー名を選択して横の「保存」ボタンをクリックします。

アドオンを構成

GitHub authorized by Jun Ebihara

アカウントを切断

現在のレポジトリ:

ebijun/NetBSD

保存

レポジトリを作成する

GitHub組織のリポジトリが表示されませんか？

GitHubアクセストークンの再認証が必要になる場合があります。ヘルプガイドの手順に従って問題を解決してください。

ご質問がある場合は、rdm_support@nii.ac.jpまでご連絡ください。

プロジェクトメイン画面に戻ると、「Files」のツリーに連携した外部ストレージのフォルダが追加されます。

Warning: This OSF project is private, but the GitHub repo ebijun / NetBSD is public. The files in this GitHub repo can be viewed on GitHub [here](#).

ストレージプロバイダーをクリックするか、ドラッグ&ドロップしてファイルをアップロードします

フィルタ ⓘ

名前 ^	サイズ	バージョン	ダウンロ...	最終更新日時 ^
ユーザーマニュアル更新				
- GitHub: ebijun/NetBSD (master)				
.gitmodules	180 B			
+ allwinner				
+ amd64				

Storageアドオンの追加と設定

- Amazon S3
- Azure Blob Storage
- Bitbucket
- Box
- Dataverse
- Dropbox
- figshare
- GitHub
- GitLab
- Google Drive
- IQB-RIMS
- Mendeley
- Nextcloud
- NII Storage
- OneDrive
- OpenStack Swift
- ownCloud
- S3 Compatible Storage
- Zotero

ストレージ名	1ファイル当たりのサイズ上限
NII Storage	5GB
Amazon S3	128MB
Azure Blob Storage	128MB

Box	250MB
Bitbucket	(read-only)
Dataverse	
Dropbox	150MB
figshare	50MB
GitHub	100MB
GitLab	(read-only)
Google Drive	5GB
Nextcloud	3GB
One Drive	(read-only)
ownCloud	3GB
S3 Compatible Storage	128MB
OpenStack Swift	128MB

Dropboxアドオン

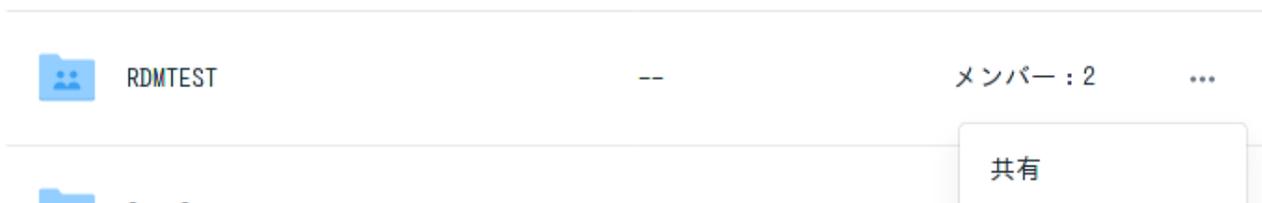
共有フォルダを連携する方法

Dropboxアカウントと連携したのち、

Add-ons → Configure Add-ons → Dropboxを選んでChange → 任意のフォルダをSelect →

Saveでdropbox内の他のフォルダを接続します。

次に、DropboxのWebインターフェースに、アクセスします。



共有するフォルダ/ファイルを右クリックします。右側にある共有ボタンをクリックすると、フォルダ/ファイルを共有しているユーザー一覧を表示します。



リンクの共有は簡単です

宛先部分に、共有したいユーザのメールアドレス／名前を入力し、共有ボタンを押すと、ファイルを共有できます。



Dropbox上ファイルの変更履歴

各ファイルにアクセスした際に表示される、Revisionsボタンをクリックすると、現在管理している変更履歴が表示されます。

この変更履歴は、DropboxのAPIで取得しています。

変更時間は表示されますが、変更者は表示されません。細かい変更履歴につきましては、Dropbox側のファイル変更履歴を参照してください。